

地域の皆さんの声が届き、2017年4月3日から

テントハウスでの操業は6時～22時になりました

地元の皆さんに向けた、アサヒ紙工の説明会が2017年3月10日に行われ、竹田えつ子市議も参加しました。この説明会には、市役所環境課の職員も参加しました。

コルゲーター棟・工場棟の新築工場の説明があり、工程表が示されました。移転するというがどのような配置になるのか？テントハウスはどうするのか？などの質問が出されました。特に夜まで操業しているので、騒音や振動がすごくて夜眠れないなどの意見も出されました。

こうした質問や意見に対し、アサヒ紙工の社長が回答しました。今回の新築工事ではテントハウスが移動しないことがわかり、対策について検討し、再度説明会を開くことになりました。

3月17日の説明会で、アサヒ紙工の社長より、テントハウスの中での操業は22時から6時までは行わないこと、中は24時間ビデオを撮ることなどが話されました。そして今後の対策として4mの防音壁をつくる予定であることが話されました。

地元の方は、これからはしっかりと見守っていきたくと話しています。



テントハウスを囲む仮防音壁